

【直管蛍光管】

直管蛍光管

ガラス管と口金部分を分離し、アルミ・真鍮はリサイクルへ。
ガラスも口金部分の接着剤を剥がし、破碎処理する。



【環状管蛍光管】

環状管蛍光管

口金部分のビスを外し、プラスチック・真鍮はリサイクルへ。
ガラス部分を破碎処理する。



【コンパクト型蛍光管】

コンパクト型蛍光管

口金部分はずし、プラスチック・真鍮はリサイクルへ。
ガラス部分を破碎処理する。



【球管蛍光管】

球管蛍光管

表面のガラスをはずし、ガラス部分はリサイクルへ口金部分のプラスチック・アルミ・基板をはずしそれぞれリサイクルへ。
ガラス部分を破碎処理する。



【水銀灯】

水銀灯

水銀灯 表面のガラスをはずし、ガラス部分はリサイクルへ。
内部のガラス管のみに水銀が使用されている為、その他は分解しリサイクルへ。
水銀部分のガラスのみ破碎処理する。



リサイクル作業工程

原形・箱搬入



廃蛍光管回収ボックス



廃蛍光管



洗浄



専用ラック



破砕機へ

小型ランプ・管球・水銀灯バラ用折りたたみコンテナ搬入



破砕機へ

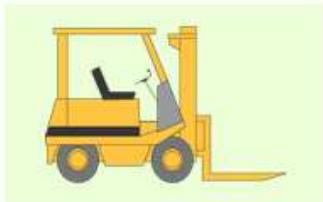
蛍光灯破碎機



破碎と同時に、口金部分とガラス部分を分離します。



破碎済ドラム缶



アタッチメントフォークでラインへ

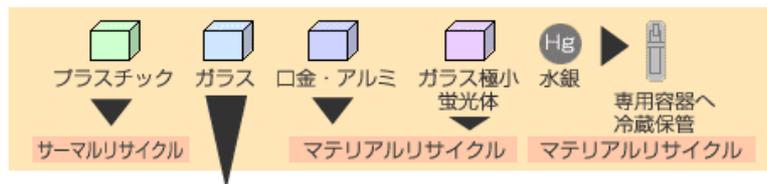


水銀回収機



トロンメル

- 投入は、ドラム缶単位で一本ずつ投入リフトへ載せる。ドラム缶を設置後、リフトを密閉し、外側からフタをはずす。
- 投入リフトのスイッチを入れ、回収機に投入。投入後、リフト内のフィルターで浄化し、約40分後フタをし取り出す。
- 投入後、触媒を自動供給。
- 装置は、LPGガスを使用し、熱風炉の温度を700℃まであげ、炉内の温度を300℃に保つ。
- 回収後、密閉されたままコンベアで選別機（トロンメル）へ、ここでガラス(小)・ガラス(大)・金属に分離。粉は、ブローアで引いて回収。
- 水銀は、スクラバーから金属水銀として回収。



ガラス製造工場

ガラス製品へリサイクル

■ リサイクル例

分別されたガラスカレットを主原料にガラス製品へのリサイクルをしています。



断熱材



蛍光灯のガラス



ガラス工芸品